

今回の第2期上野文庫目録の刊行にあたって、上野家から拝借した資料のなかに、20数冊の手書きの蒐集ノートが含まれていた。その第1冊、〈昭和5年12月起〉としたためられたノートの冒頭に、マルコ・ポーロ『東方見聞録』（1671年）と、本書トマス・アクイナス『神学大全』があい

ついでかかげられ、以下、同時期に購入されたとと思われる『イエズス会年報』をはじめとする16—17世紀の宗教書の書名が数十点かきつらねられているところを見ても、上の推測は裏づけられたように思えるのである。

（経済学部 高橋俊哉）

資料紹介

Cahiers du Communisme. Comite Central du Parti Communiste Français.
Year 1924-1972 in 92 units. Paris, 1924-1972. Reprint.

本誌は、1924年11月フランス共産党中央委員会によって党の理論機関誌として創刊されたもので、創刊当時は“Cahiers du Bolchévisme”の誌名であった。本誌創刊の10ヶ月前にレーニンが死亡し、また、当時唯一の共産主義雑誌“Bulletin Communiste”が一週間前に廃刊になるなど、レーニンの思想をマルクス主義の立場から科学的に紹介する重要な時期であった。創刊当時は国内闘争やフランス共産党史に重点をおき、第二次大戦

の時期には反ファシズム・キャンペーン、1940年から1944年のドイツ占領下では地下出版で続行したが、この時の資料は現存していない。戦後は、各号特集を組み、内外の政治闘争、社会、経済、文化、哲学、科学など総合的に論文を掲載している。本誌は、共産主義やフランス現代史の研究ばかりでなく、国際政治全般にわたる研究資料として重要である。

American Federation of Labor and Congress of Industrial Organization
Pamphlets (1889-1955). 19 reels of 35mm microfilm.

この資料は、1889年からAFLとCIOが合併した1955年に至る65年間にわたって発行、配布されたパンフレット類のマイクロフィルム版である。労働組合員や労働者に対する教宣手段として重要なパンフレット類は散逸することが多いが、この資料にはアメリカの指導的な労働組合運動家

の執筆したパンフレットを収録している。65年間にわたる各時代の政治、経済政策や外交政策、社会福祉問題など鋭敏に反映しており、アメリカ労働運動史のみならず、各時代の政治、経済、社会の研究に重要な基本的資料である。

Japanese Economic Statistics. General Headquarters, Supreme Commander
for the Allied Powers, Economic and Scientific Section, Research and
Statistics Division. Bulletin. Nos.1-64;Sept. 1946-Dec.1951. Photoreprint.
Ed. 68 vols.

Japanese Economic Statistics. Economic Stabilization Board, Japanese Govt.
Bulletin. Nos.65-105; 1952-1956. Photoreprint. Ed. 111 vols.

この資料は、昭和21年から昭和31年にわたる日本の経済統計であり、写真複製版である。終戦

後、連合軍の支配下にあつて、日本経済は混乱し、経済統計もまとまったものがなかった。この